

美土里小 学校だより

み ど り

令和7年度 第3号

令和7年6月2日

校長 関根 恵一

梅雨の時期が近づき、蒸し暑い日が続いていますが、子どもたちは元気に学校生活を送っています。6月13日(金)にオープンスクール、27日(金)尾瀬ネイチャーラーニングなど、大きな行事も予定しています。また、5月27日(火)から「みずとぴあ」での水泳学習も始まりました。

これから夏に向かって暑い日が続き、熱中症が心配されます。健康や安全に気をつけながら学校生活が充実できるよう努めて参ります。ご家庭でも体調管理をお願いします。



避難訓練 ～命を守る行動～

5月7日(水)、地震を想定した「避難訓練」を行いました。地震が起きたときの身の守り方、避難の仕方など、全体で確認するとともに、各学級でも分かりやすく伝えました。「地面の状態に気を付け、慌てずに歩いて避難場所へ行く」ことを徹底しました。ご家庭でも地震に遭われた場合の身の守り方について話し合ってみてください。



古墳巡り ～美土里地区のたからもの～

5月8日(木)、6年生は総合的な学習の時間で美土里地区にある伊勢塚古墳、白石稻荷山古墳、七輿山古墳、皇子塚古墳など、グループごとに「古墳巡り」を行いました。ゴールの藤岡歴史館では、職員の方から丁寧な説明をしていただきました。美土里地区にある文化遺産を直接見学することができ、歴史学習への興味関心が高まりました。



任命式～よりよい美土里小を目指して～

5月13日(火)、児童会本部役員、各専門委員会の委員長、前期学級委員の「任命式」を行いました。全校のみなさんで協力し合って、よりよい美土里小をつかっていってほしいと思います。よろしくをお願いします。



PTA環境整備作業 ～子どもたちのために～

5月17日(土)、PTA環境安全委員が中心となって「PTA校内環境整備作業」が行われました。全教室のエアコンのフィルター、扇風機の掃除をしていただきました。子どもたちのために、雨の中、たくさんの保護者にご協力いただきました。



前期人権集中学習 ～自分も大切、みんなも大切～

5月27日(火)から6月6日(金)まで、前期人権集中学習が始まりました。「思いやりいっぱい为学校にしよう～相手がされてうれしいことをしよう～」のスローガンを掲げ、学校生活ふり返しカード、HAPPY はあとふるツリー運動等の活動を通して、児童一人一人が人権について考えてほしいと思います。

人権集中学習のオープニングで、校長が全校児童に次のように話をしました。

人はみんな違います。

顔、体の大きさ、肌の色、生まれた場所、年齢、障害があるかないか、得意なこともあれば、苦手なこともあります。体が大きい人が大切にされ、体の小さい人が大切にされない、なんてことはありませんよね。みんな違っていいんです。どの人もみんな大切なんです。

「人権」とは、「ひとは、みんなちがう」ということが分かることです。

そして、「人権」とは、「自分も大切 みんなも大切」と思えることです。

「自分だけではなく、みんなも大切」と思えることが「人権」なのです。

「自分も大切にしてほしい!」そして、「みんなも大切にしてほしい!」



誰もが安心して自分らしく生活していくためには、大人でも子どもでも、「人それぞれの違いを認め合うこと」が大切だと思っています。

音楽集会

5月21日(水)、数年ぶりの「音楽集会」を行いました。「さんぽ」の曲のリズムに乗ってジャンケンをするなど、一人一人が気持ちよく歌うことができました。



あいさつ運動

5月12日(月)から16日(金)まで、民生委員・児童委員による「あいさつ運動」が行われました。「子どもたちのあいさつの声に元気をもらえる」と委員の方からお話がありました。あいさつをした人もあいさつをされた人も、ハッピーな気持ちになれます。笑顔であいさつができる子どもたちが少しずつ増えています。

